

モダンアートの100年

ハーバード大学 コレクション展

1999年10月9日⁺—11月14日[●] 高松市美術館 Takamatsu City Museum of Art

休館日=月曜日(ただし10/11[月]は開館、翌10/12[火]休館)

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel. 087-823-1711

開館時間=午前9時—午後5時(入室は午後4時30分まで)／初日は午前10時開展式／毎週金曜日は午後7時まで開館(入室は午後6時30分まで)

主催=高松市美術館／ハーバード大学美術館／日本経済新聞社／テレビせとうち 後援=外務省／文化庁／アメリカ大使館 協賛=昭和シェル石油／Right-on／協和発酵 協力=日本航空

入館料=一般1,000円(800円) 高大生600円(480円) 小中生300円(240円)

*()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 *65歳以上の高齢者(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料 *第2・第4土曜日は小・中・高生入場無料

Paul Cézanne

Auguste Renoir

Claude Monet

Paul Gauguin

Pablo Picasso

Wassily Kandinsky

Fernand Léger

Henri Matisse

Alexander Calder

Joan Miró

Ben Nicholson

Roy Lichtenstein

Arman

Joseph Beuys

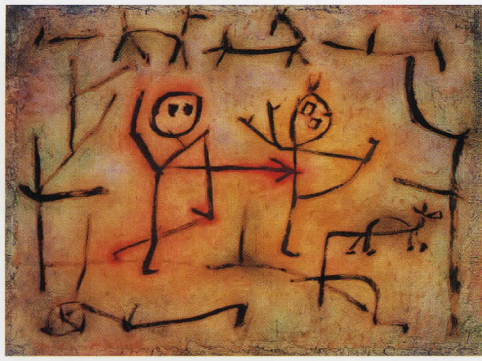
Andy Warhol



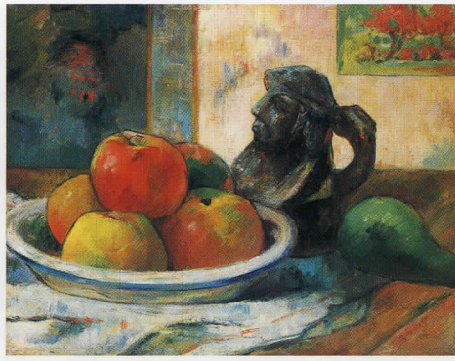
パブロ・ピカソ(青い服の女) 1949年 ©Succession Picasso, Paris & BCF, Tokyo, 1999

印象派から現代まで、近・現代美術100年の変遷。

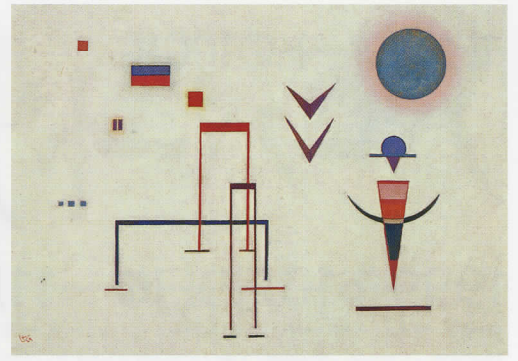
Modern Art at Harvard



パウル・クレー《激しい追撃》1939年



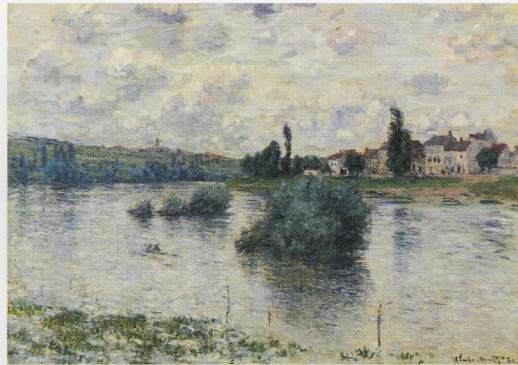
ポール・ゴーギャン《リンゴ、ナシ、顔のついた水差しのある静物》1889年



ヴァシリー・カンディンスキー《おかしい音》1929年
©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 1999



ポール・セザンヌ《筆箱のある静物》1887-88年頃



クロード・モネ《セーンの眺望、ラヴァークール》1880年



ジョルジュ・ブラック《マンドリン》1939-40年頃
©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 1999

ボストン郊外ケンブリッジの地にあって、1636年の創設以来アメリカ合衆国の最高学府であり続けるハーバード大学は、学内にそれぞれ特徴のある3つの美術館を擁している。総合的な西洋美術の収集館として中核をなすフォッグ美術館、ドイツ美術を収集するブッシュ・ライジンガー美術館、イスラム・アジア・古代美術などの展示館として開設されたアーサー・M. サックラー美術館である。今回は大学側の配慮のもとに、コレクションの中から作品を選び出し、「モダンアート」のおよそ100年間の歴史的展開を示す、テーマ性のある展覧会が実現している。

「モダン」という言葉は、19世紀後半に培われていった「新しい生きかた」の理想を示す標語であった。マネやドガに始まる印象派の絵画は、まさに日々あら

たに展開してゆく社会を映す新様式である。彼らは生活に「生きる喜び」を見出して、あの輝かしい美術を生み出した。それから100年のあいだに、社会も人々の生活も当初は思いもよらなかった多様な展開を遂げることとなる。はたして「モダン」という言葉に込められていた夢はアートの中にどのような痕跡を残したのだろうか。モネ、セザンヌ、ルノワール、ボナール、マティス、ピカソ、ブランクーシ、カンディンスキー、クレー、ミロ、コルター、エルンスト、ゴッシー、マザウエル、ロスコ、ファイニンガー、ニコルソン、アルマン、ボイス、ラウシェンバーク、ウォーホル等々、さまざまな国、さまざまな様式のアーティストたちが夢とともに現実に生きる姿をかいまみせる。

Modern Art at Harvard

◆ギャラリートーク

当館学芸員が展示作品の解説をいたします。
10月9日[土]、10月30日[土]
午後2時より2階展示室にて

美術館ボランティアとともに展示作品の鑑賞をご一緒にしませんか？
毎日曜日および祝日(10月11日[月]、11月3日[水])
午前11時～、午後2時～12日回
2階展示室にて

◆次回催し物のお知らせ

ミュージアム・ライブ「イデビアン・クルー」ダンス公演
1999年11月3日[水] 午後7時開演
入場料1,500円

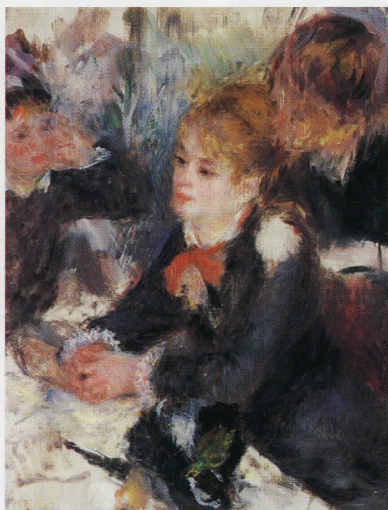
「高松市美術館コレクション展」
2000年1月28日[金]—2月6日[日]

■交通のご案内

[JR四国] JR高松駅下車、南へ徒歩15分
[琴平電鉄] 瓦町駅・片原町駅下車、徒歩10分
[バス路線] 紺屋町バス停下車、徒歩3分
[駐車場] 美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)



ジャン・デュブッフ《盗賊マランドラン》1956年
©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 1999



オーギュスト・ルノワール《帽子屋にて》1878年



アルマン《ヴィーナス(\$)」1970年
©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 1999



© by the President and Fellows of Harvard College